

絵本でおはなし

ブックスタート



「ブックスタート」って何でしょう？



ブックスタートは、保護者とお子さまが、絵本を介して、心ふれあう時間を持つきっかけを届けます。

下関市では1歳6か月児健康診査受診時に、子育て情報等と一緒に絵本をお渡ししています。また、地域の文庫や、図書館、児童館、ふくふくこども館でも読み聞かせの会も行っていますので是非お気軽にご参加ください。

おはなし会のご案内

下関市内のおはなし会・私設文庫を紹介します。

絵本の読み聞かせと一緒にきいてみませんか？

* おはなしの会 *

あかね会 中央図書館/ ☎231-2226

おはなしのはら 中央図書館/ ☎231-2226

このゆびとまれ 中央図書館/ ☎231-2226

おはなしの森 中央図書館/ ☎231-2226

赤い三輪車 菊川図書館/ ☎287-0102

おはなしサークルあいうえお 豊北図書館/ ☎782-1718

ぶくぶくポケット ☎282-1107

れんげ畑 かねはら小児科2階（絵本とおもちゃのへやキッズドリーム）/ ☎080-3886-2897

ゆたか児童館 毎月1～2回/11:00～11:30/ ☎253-8281

ひかり童夢 毎月1回 /11:20～11:50/ ☎229-0980

ひこまる 毎月1回 /11:00～11:30/ ☎266-3321

※詳しくは児童館だよりをご覧ください。

開催日等につきましては、お電話等にて事前にご確認をお願いいたします。

* 私設文庫 *

くろいぶんこ 黒井公民館/ ☎775-4182

あおやま文庫 勝山公民館図書室/ ☎256-2779

百合文庫 清末鞍馬 1-7-6/ ☎283-2788

野苺文庫 長府東公民館/ ☎246-1266

しおかぜ文庫 西部公民館図書室
/ ☎090-8248-6303

* ふくふくこども館 おはなし会 * （ふくふくこども館 ☎227-2581）

令和7年度開催【※日時の変更や中止されている場合があります。】

6月7日（土）14:00～ れんげ畑

9月4日（木）11:00～ あかね会

9月27日（土）11:00～ たんぽぽのはら

1月31日（土）11:00～ たんぽぽのはら

2月24日（火）14:00～ おはなしのはら

お問い合わせ先：下関市役所 子育て政策課 支援政策係

☎231-1353

「読み聞かせ」は親子のきずなを育み、子どもの心を豊かにします。

「読み聞かせ」には、次のような意義があると言われています。

- * 子どもの目を見つめながら、心のこもったあたたかいことばで絵本の読み聞かせをすることは、子どもの気持ちを安心させ、愛されているという充実感を与えます。
- * 信頼感が育ち、子どもは顔を見てことばを一生懸命聞こうとし、親子のきずなが育まれます。
- * 読んでいる人自身も子どもの視線を感じ、子どもの笑顔を見ることで、子どもを愛おしく思うとともに、子育てを楽しんでいると感じるようになります。
- * 「読み聞かせ」でたくさんのことばのやりとりをしてもらっている子どもは、きずなで結ばれた親から、愛情とともにさまざまな感情や知識を受け取り、ことばと結びつけていきます。
- * ことばが豊かになると、自分でものごとを考える力が育ち、自分で気持ちを落ち着けることができるようになり、人とのコミュニケーションが豊かになっていきます。
- * 絵本の中で多くのことばやできごとに出会ううちに、さまざまなことへの興味や関心も高まっていき、思いやりや優しさ、勇気なども学び、絵と文章が一体となった絵本によって、子どもの想像力は豊かに広がります。
- * 読み聞かせをもらっている子どもは、たとえ言葉が理解できていなくても、楽しい場面ではニコニコと笑い、かわいそうな主人公がいれば悲しそうな顔をしますが、これは、読み聞かせを通して、子どもの喜怒哀楽などの感情や情動をつかさどる脳が活発に働き、豊かな情動がわき上がっているからだと考えられます。
- * 読み聞かせによって脳が発達し、こわい、悲しい、うれしい、楽しいなどがしっかりわかるようになることは、生きていく上でとても大切なことです。



「読んでもまだわからない」と思わずに、
子どもとの遊びやコミュニケーションの一つととらえ、
ぜひ、楽しみながら読み聞かせをしてみてくださいね

